

なかやしき慎一チャレンジ報告討議資料

チャレンジ通信

発行者 刷新の会 鴻巣支部
県議会議員 中屋敦慎一
〒365-0039
鴻巣市東3-11-18-103号
TEL 048-541-8110
FAX 048-541-0256

2011 17号



なかがやしき慎一

知事選を終えて

17日間の選挙戦を終え、投票率24・89%、知事選のワースト投票率となつてしまつた埼玉県知事選挙。119万を超え、前回に10万票上乗せして上田知事の3選が決定した。

今回の選挙は当初から低投票率が憂慮される中、本市においても地域選対を立ち上げるなど上田知事の応援態勢を整えてきたが、選挙戦の盛り上がりはなかなか感じられなかったのが現状だ。

低投票率には様々な要因があると思う。私自身が選挙応援に



7/15 鴻巣駅東口街頭演説

出かけ、新聞記者や有権者の皆さんと話す中で一番耳にしたのは、「上田さんの勝ちでしょ」

や「争点がないねえ」などの言葉だつた。また、東日本大震災後の「失われつつある政治への信頼感」も影を落としたのではないだろうか。

そもそも距離感としては、近くて遠いという感も否めない「県行政」。我々議員も今まで以上に懸命に努め、距離感を埋めていかなければならない。



6月定例会県議会 主な内容

改選後初議会、6月定例会は、東日本大震災の被災者支援を含む48億743万円の一般会計補正予算など22議案を可決し7月8日に閉会しました。

東日本大震災への対応では、「県内に避難されている方々への支援」として、食事や日常生活用品の提供、住居の確保などについての経費の補正や修学等が困難となつた幼児や児童・生

徒の保護者等を対象に入園料や授業料等の減免などの充実を図ります。

「県民の安心・安全をさらに高める施策」として、県産農畜産物の安心・安全を確保するため、野菜や玄米、農用地の土壌などを対象に放射性物質の影響調査を実施し、公表します。また、夏場の電力不足や不測の停電に備え、人工呼吸器などを利用する介護施設などに対して、非常用自家発電装置の整備費用を助成します。

「県内経済の下支えのための取組」として、0・9%の融資利率、0・7%の信用保証料率という超低金利の「経営安定資金・震災特別貸付」を700億円の枠で新設します。

今期、刷新の会は、改選前の5名全てが再選され、新たに4名の仲間を得て9名でスタートしました。議案提出権を得られる8名を超えたことはうれしくもあり責任の重さも痛感しています。それを形にすべく、今議会では多くの意見書や決議を提

案し、刷新の会提案の「放射性物質から県民の安全と安心を守る決議」が可決されました。今後9名の議員で切磋琢磨し頑張つてまいります。

案し、刷新の会提案の「放射性物質から県民の安全と安心を守る決議」が可決されました。今後9名の議員で切磋琢磨し頑張つてまいります。

わが会派「刷新の会」は、9名でスタートしました



5名から9名に増えました！

わが会派からは一般質問に舟橋議員、江野議員が質問に立ちました。

舟橋一浩議員 主な質問項目

- 1 次世代自動車支援センター埼玉について
- 2 映像を活かした観光事業について



1 どの分野よりも研究開発が進み、蓄電技術の先端を担っている次世代自動車のバッテリー技術、および開発ノウハウを他の分野へ転用できれば、今後のエネルギー開発や節電に様々な提案も可能となると思うが、本県としてそのような予定をしているか？

1 《上田知事答弁要旨》
プラグインハイブリッド車などのバッテリーは、今後、新たな電力供給源としての活用の見込みに期待が持てる。次世代自動車の蓄電技術は、エコタウンづくりやスマートグリッドの構築にも大いに役立つだろう。

2 映画監督入江悠氏を始めとする新たな世代の才能を生かし、埼玉を舞台としたPR映画を作成するなどし、県独自の観光振興に役立てられれば、単に県のPRにとどまらず、本県出身アーティストの育成にもなると考えるが如何か？

2 《上田知事答弁要旨》
国際デジタル映画祭などで活躍する若い才能を支援し映画を作るなどの工夫をし、その上で埼玉県を代表する偉人をテーマとした映画などが作成されれば、県としても一層支援の輪を広げなければと考えている。

「なかやしきの思い」
東日本大震災の被災地で、100ポルトの電源コンセントを備えたハイブリット車が、非常用電源として利用され話題になった。日本のものつくりの灯は絶対消せない。

江野幸一議員 主な質問項目

- 1 知事の3選に向けての決意について



1 知事は、今年任期満了を迎えられますが、去る6月24日に県議会一般質問の答弁の中で、3選への出馬を決意されました。そこで、上田知事に3選に向けての新たな県の運営に対するお考えと、埼玉というブランドをどう捉え、埼玉県知事として、どのように県民の皆様がわくわくするような新たな夢を描いていらっしゃるのか伺います。

1 《上田知事答弁要旨》
次期県政運営の基本理念は、「安心」「成長」「自立自尊」の3つをキーワードにしています。まず「安心」では、雇用、医療、子育て、大災害への備えに重点的に取り組み、県民の将来不安を解消します。次に日本を元気にするために欠かせない「成長」では、県内にイノベーションの波を起こし、世界を舞台に活躍できるようにしていく必要があると考えます。そして、それらのものを支える力が「自立自尊」であり、この力を県民自身が持たなければならぬと考えています。
新たな夢の中心は、いくつかの市町村と連携し、自然エネルギーで街を照らす未来都市を作りたいと考えています。

「なかやしきの思い」
集大成3期目への決意。充実の8年間がうかがえる。知事の強い決意に負けないように、しっかりと是非々々やっつけていきたい。しかし、低い投票率で困りましたね。

がんばろう日本！ 負けないで東北！

福島県いわき市



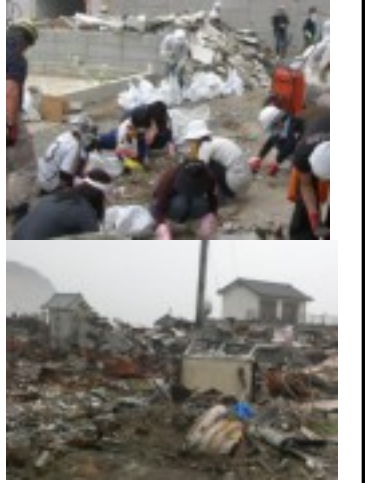
被災地支援 ボランティア活動

に参加しました

6月5日、夏を思わせるような天気の中、被災地福島県いわき市にかけき撤去のボランティアに出かけた。早朝4時過ぎ県立八潮高校に集合し借り上げバスで一路現地へ。今回のメンバーは現役の教員の皆さんとその関係者23名。数か所の被災地を視察した後、いわき市災害救援ボランティアセンターに到着。オリエンテーションを受けた後現地へ

最初の現場は、震災後に都内へ避難されていた方の自宅前。1か月ほど避難された後に自宅に戻ると、広い通りに面した家の前がなすすべもない。あたたかも収集されないゴミの山。あんな現場には無秩序に捨てられたあらゆる種類のゴミ。手分けをして約3時間の作業、山のようなゴミも分別し後は行政の収集待ちの段階までたどり着いた。メンバー一同改めて人海戦術のすこぶる実感した。

昼食時に近くの道の駅に行ってみる。駐車スペースでは元気を鼓舞するようソライロの競演。ボランティアステッカーを張っている私たちに「苦労様です」の声。改めて午後も頑張ろうと



午後現場は15分ほど北に移動したところ。津波の直撃を受け壊滅的被害を受けた集落。おそらくその瞬間まであった生活そのものが津波と共に流された状況。作業をしながらも涙がほろほろと

一人の人間として参加したボランティア。考えさせられる事が山ほどだ。

刷新の会

埼玉県内避難所
被災地を視察しました

今任期最初の刷新の会「会派視察、メンバー全員で、双葉町の避難所(旧騎西高校)と南栗橋の液状化現象被災地を視察した。

双葉町避難所では、町民の皆さんはだいたい落ち着かれています。見えたが、お話を伺うと、「いつになったら双葉町に帰れるのか？」本当に不安が募るとの事だった。察するに余りある話である。それでも、校庭の一角には多くの皆さんが入れる風呂が完成間近だった。避難者の皆さんに「ほっと」息ついてもらえればと思う。

南栗橋の液状化現象被災地は、車で乗り込むと何の変哲もない住宅地のようだったが、実際に被災地内を歩いてみると大変な状況になっていた。写真にも



双葉町避難所(旧騎西高校)

あるように、家が傾いてしまい軒の家が接触しそつになつたり、地盤の沈下により玄関が開かなくなつてしまつたりと様々な液状化による被害が出ていた。視察時には、国の支援も法の制限により行き届かないようだったが、ほとんどが新しい家で、きちんと修理するには何百万もかかるらしく、一重口を得ない状況が想像される。



被災者救済の国の動きが遅いなら、本県独自の施策も講じなければならぬのでは？と感じた。

東日本大震災に おける要望書を 知事に提出しました

刷新の会では東日本大震災における要望書を知事に提出した。放射線対策については、県の行う測定は地上50cm測定での統一や定期的な実施と正しい情報提供などを求めた。また、被災者支援では、避難者への公営住宅等の中、長期的な提供を求め、防災対策では、震災後の通信の混乱に鑑み、地域防災無線網の拡大などを求めた。



「東日本大震災における要望について」知事に直接提出しました

4月活動報告

- 1日 県議会議員選挙告示日(議員定数94、選挙区59)
- 1日 なかやしき慎一出発式・出陣式 鴻神社
- 4日 鴻巣幼稚園入園式
- 10日 県議会議員選挙投票日
- 11日 当選証書授与式 鴻巣市役所
- 26日 刷新の会団会議 県議会議事堂
- 27日 箕田稲穂会総会 箕田公民館



5月活動報告

- 2日 鴻巣地区防犯協会定期総会 クレアこうのす
- 5日 第20回榎戸芸能の集い 榎戸集会所
- 9日 第3回上田政治塾実行委員会 ワシントンホテル
- 10日 鴻巣市文化団体連合会定期総会懇親会クリアこうのす
- 10日 鴻巣地区交通安全協会鴻巣支部総会 クレアこうのす
- 11日 鴻巣地区交通安全協会定期評議員会 クレアこうのす
- 11日 第45回鴻巣市商工会青年部通常総会 クレアこうのす
- 12日 鴻巣市青色申告会通常総会 レストラン蔵王
- 13日 刷新の会団会議 県議会議事堂
- 14日 第18回ふれあい鴻巣ウォーキング 鴻巣市陸上競技場
- 14日 埼玉行政書士会鴻巣支部懇親会 あきやま
- 16日 管内県議会議員と県地域機関の長との連絡会議、懇親会 東武パンケットホール上尾
- 17日 県議会初顔合わせ会 県議会議事堂
- 18日 第52回鴻巣市女性協議会定期総会 メイキッス
- 19日 第28回鴻巣市商工会女性部通常総会 商工会館

- 20日 上尾間税会鴻巣支部役員会 さわ
- 20日 鴻巣市商店会連合会通常総会 メイキッス
- 21日 第3回上田政治塾 ホテルヘリテイジ
- 22日 第21回埼玉県年金受給者協会大宮支部鴻巣分会定期総会 クレアこうのす小ホール
- 22日 第1回こうのす花まつり クレアこうのす大ホール
- 22日 原馬室獅子舞棒術保存会定期総会 あたご公民館
- 24日 県議会臨時議会 県議会議事堂
- 25日 鴻巣地区町内会連絡協議会定期総会 クレアこうのす
- 26日 鴻巣市商工会通常総会 クレアこうのす大会議室
- 27日 高崎線輸送力増強推進協議会定期総会 キングアンバサダーホテル熊谷

- 28日 鴻巣市体育協会総会 クレアこうのす大会議室
- 28日 こうのすコウノトリ郷公園開園 滝馬室荒川右岸御成橋下
- 29日 鴻巣市日中友好協会設立総会 中央公民館
- 29日 鴻巣市観光協会総会 クレアこうのす小ホール

6月活動報告

- 1日 刷新の会 知事へ「東日本大震災における要望」
- 3日 鴻巣保健所管内鴻巣食品衛生協会定期総会 保健所
- 3日 鴻巣地区警察官友の会定期総会 クレアこうのす
- 4日 みんなで森をつくる集い 第62回埼玉県植樹祭 川越市「農業ふれあいセンター」
- 5日 福島県いわき市被災地支援ボランティア活動参加
- 6日 熊谷バイパス建設促進期成同盟会総会 熊谷市立商工会館大ホール

- 6日 鴻巣市PTA連合会定期総会・懇親会 クレアこうのす
- 9日 社団法人埼玉県獣医師会通常総会・懇親会 大宮ラフォーレ清水園

- 10日 埼玉県立深谷はばたき特別支援学校開校記念式典
- 12日 第六回埼玉県空手道選手権大会 市立総合体育館
- 12日 第八回埼玉県青少年空手道選手権大会
- 15日 刷新の会 会派視察
視察先：双葉町避難所(旧埼玉県立騎西高校)
久喜市栗橋総合支所(旧栗橋町役場)
南栗橋 液状化現象被害地域

- 18日 第47回鴻巣市民体育祭第1回実行委員会 市役所
- 20日 6月定例会開会日 県議会議事堂
- 21日 刷新の会 議案勉強会 県議会議事堂
- 24日 県議会一般質問 県議会議事堂
- 25日 鴻巣市日中友好協会 第1回講演会 中央公民館
- 25日 教育を考える彩の国県民フォーラム第3回総会 教育シンポジウム 新都心ビジネス交流プラザ
- 26日 第23回 中山大三郎演歌クラブ歌謡祭 クレアこうのす
- 27日 県議会一般質問 県議会議事堂
- 28日 県議会一般質問 県議会議事堂
- 29日 県議会一般質問 県議会議事堂
- 30日 県議会一般質問 県議会議事堂

活動報告は抜粋させていただいてます。詳細は、ホームページに掲載しています
<http://nakayashiki.net>

なかやしき慎一ホームページ
<http://nakayashiki.net>

埼玉県議会 刷新の会 鴻巣支部
中屋敷慎一事務所
〒365-0039 鴻巣市東3-11-18-103
TEL 048-541-8110 FAX 048-541-0256
E-mail challenge@nakayashi.net

県議会へのご意見、ご要望承っております

編集後記

6月議会が終わって、知事選をはさみ早くも1カ月が過ぎました。今年の夏は、暑かったり、そうでも無かったり、なんだかなあって感じですね。そうそう、私も誕生日を過ぎて52才を迎え、今まで以上に早起きになってしまいました。1日1日が長い気がします。 慎一



平成23年度所属委員会

常任委員会

文教委員会副委員長
に就任いたしました。
(教育委員会に関する事項を審査します)

特別委員会

公社事業対策特別委員会
(公社事業の経営・見直しに関する総合的
対策について審査します)